

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- 注意する
- してはいけない
- 必ず守る

■施工上のご注意

警告			
分解禁止	改造や本体への二次加工はしないでください。故障・けがの原因になります。		
注意			
	水抜きキャップは、キャビネットの下面でかつキャビネット外形の側面・背面方向へのはみ出しがない位置に取り付けてください。上記以外の場所に使用した場合、所定の IP 性能が得られないおそれがあります。		
	ボデーとカバー内部にフィルターが入っていることを確認してから取り付けてください。また、キャビネット下部とカバーの間に付属のゴムパッキンを取り付けてください。取り付けが不十分な場合、所定の IP 性能が得られないおそれがあります。		
	<p>塵埃が内部にないことを確認してから取り付けてください。十分に水が抜けなくなるおそれがあります。</p> <p>カバー取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、水抜きキャップが破損し雨水が浸入するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">適正締付トルク N・m</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.8 ~ 1.0</td> </tr> </table>	適正締付トルク N・m	0.8 ~ 1.0
適正締付トルク N・m			
0.8 ~ 1.0			

■使用上のご注意

注意	
	取付適正板厚は 1.0 ~ 4.5mm です。左記以外の板厚では、所定の IP 性能が得られないおそれがあります。
	取付部周辺に機器などを設置しないでください。扉を開ける際に、水抜きキャップ内に残っている水がキャビネット内部に吸い込まれ機器の故障、感電の原因になります。
	次のような場所では使用しないでください。 破損の原因になります。 ・振動、衝撃のある場所 ・極度に塵埃やオイルミストが多い場所
	長期間の使用で取付部の傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締付トルクにて増し締めしてください。破損・落下、所定の IP 性能が得られないおそれがあります。

■仕様

IP55※(カテゴリー 2)

品名記号	セット内容	摘要
BP17-4-Z	1 コ	取付適正板厚：1.0 ~ 4.5mm
BP17-4	5 コ	

※上記 IP 性能以上のキャビネットに取り付けた場合のキャビネットの IP 性能を示します。当社判定基準による評価結果です。

●付属品

名称	数量
取扱説明書	1 部

■取付

●取付方法

穴加工を施し取り付ける場合

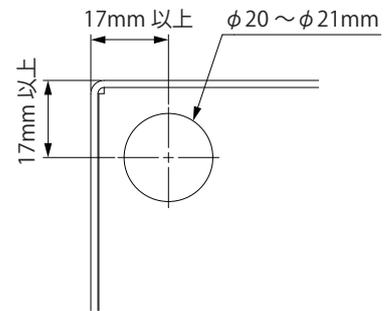
1. キャビネット下面(水が溜まり易い場所)に、ドリル・ホルソーなどの工具でφ20～21mmの穴加工をしてください。
2. キャビネットの内側より「ボデー」を差し込み、外側から「ゴムパッキン」と「カバー」を締め付けてください。

金属製キャビネットの水抜き孔(φ20mm)に直接取り付ける場合

1. 金属製キャビネット下面の水抜き孔栓を外してください。
2. キャビネットの内側より「ボデー」を差し込み、外側から「ゴムパッキン」と「カバー」を締め付けてください。

☐注意

- ・取付面にバリが生じた場合は、必ずバリ取りを行ってください。所定のIP性能が得られないおそれがあります。
- ・抜き穴加工した取付面は、必ずタッチアップペイント(弊社型番:BP81)などで補正を行ってください。錆が発生するおそれがあります。



穴加工推奨位置

■保守点検

●フィルターの清掃方法

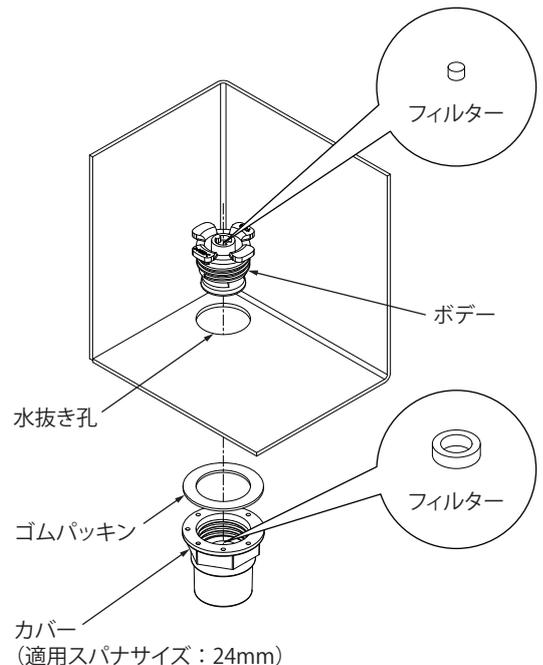
以下の方法にてフィルター清掃を行ってください。

水槽内での押し洗い

1. 中性洗剤5%、湯95%(湯は約40℃)の溶液を準備してください。
2. フィルターを溶液の中に24時間浸漬してください。
3. 溶液の中で、手で押しながらかけてください。
4. 溶液からフィルターを取り出し、清水ですすいでください。
5. フィルターを自然乾燥させてください。

☐注意

塵埃のある場所で使用する場合は、フィルターは定期的に清掃を行ってください。フィルターに塵埃が詰まると所定のIP性能が得られないおそれがあります。



お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL (0561) 64-0152

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- ・個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2022年1月
B839955920
SK-353

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION